

## ● 麦わらぼうし(放課後等デイサービス)



フェニックス動物園のプールで思いっきり泳ぎました。



デイキャンプ in 法華嶽公園

### “地域でいきる”

麦わらぼうしのコンセプトである「地域でいきる」には、子どもが地域の中で生きる力を育み、その子らしさが活かされてほしいという思いが込められています。では、どうして“地域”なのか・・・。私の子ども時代を振り返ってみますと、一番初めにできた友達は、同じ保育園に通っていた子どもでした。でも会えるのは保育園の中にいるときだけで、互いの家も知りませんし、親がいなければ遊びに行くこともできませんでした。小学校に入学すると家のすぐ側に住んでいる友達と仲良くなり、遊ぶ場所も友達の家の庭先や公園などでした。そこでたくさんの遊びを繰り広げ、時に叱られたり、泣いたり、ケンカをしたりしながら、自分達で問題を解決していくことを学び、様々な体験を通して自信をつけていきました。高学年からは、自転車に乗って遠くの地区に住んでいる友達の家まで行けるようになり遊び方も変化し、思春期に入ると、部活の仲間や価値観の合う友達ができ、バス等を使ってさらに外の世界へと行動範囲を広げ、新たな居場所(仲間も含め)を見つけていきました。このように地域のなかで成長していったことにより今の自分が在ると思っています。

そのため麦わらぼうしでは、自分が暮らしている町にいる身近な人や環境を知るために、町内外の様々な場所や人の中で活動を行っています。また、今年の夏休みは新しい活動にも挑戦しました。それは、事業所周辺のゴミ拾いとマップ作りです。おらいは、地域に貢献すること、自分達が使う場所を大切に、ゴミ拾いを通して社会性を身につけることです。子どもからは「ここは、たばこのポイ捨てが多いね」、「自分はポイ捨てをしない大人になる」などの声が自然と聞かれ、それを地図に起こして子ども達と振り返りをしました。この時感じたことや気付いたことは、実際に体験したからこそであり、大人が言葉で教えるよりも子どもの中に確実に残っていると思います。自分という人間を形成するための子どもの大切な育ちを、地域で温かく見守ることができる町は、誰にとっても良い町だと思っています。

児童発達支援管理責任者 寺田法子



コカコーラ工場にいきました。



車をみんなで洗いました。

## ●エデンの園(障がい者支援施設)

### “エデンの園における療育について”

「地域療育」とは何でしょうか？

「療育」という言葉と概念は、昭和17年、高木憲次さんという整形外科医の方が初めて提唱したものだそうです。それまでは、医療と教育が障害を持つ方の意思とは無関係に、別々に行われてきていたそうです。氏はそういった状態に不安を抱き「療育」という理念を提唱しました。これに「地域」というキーワードを加え、高木先生の提唱した理念を現代風に言い換えると次のように言えるのではないのでしょうか。「地域療育とは医療、教育、リハビリテーション、福祉サービスなどを総動員して障害を軽減しながらし、心身の能力活かすとともに、地域のサービスや環境を整えながら、利用者のあたりまえの生活をめざすこと」となるでしょう。

難しい言葉を並べてしまいましたが、エデンの園での生活に重ねてみると、口腔ケア、日々のリハビリテーション、陶芸、音楽活動、夏祭り、ショッピング、外食、ドライブ、旅行と施設から出て行う活動という事になるでしょう。活動中の利用者さんの笑顔はとても印象的でパワーをもらう事もたくさんあります。

エデンの園「こすもす班」では、リハビリテーションの創作活動の一環で「リメイク缶作り」に挑戦しています。空き缶をサンドペーパーで擦り、思い思いの色のペンキを塗ります。最後にシールを好きな場所に貼って飾り付けをします。このように作業の工程を細かく分ける事で、利用者さんそれぞれに得意な作業を見つけることが出来ます。このようにして、世界でたった一つの作品が生まれています。地域のイベントなどで販売するために、レベルアップしているところです。これも「地域療育」と言えるのではないのでしょうか。まだまだ課題が多く残されていますが、ノーマライゼーション(=あたりまえの生活の実現)の考えのもと、社会参加やよりよい生活支援を目指してまいります。

障がい者支援施設 エデンの園 生活支援員 小野 淳 司



みんなで作業しています。



秋の作品

## 大和田 広美 秋の実りのコンサート

と き：2019年11月4日 月曜日(振替休日) 10:00~11:30 場 所：エデンの園多目的ホール

福島県いわき市生まれのシンガーソングライター大和田広美さんがエデンの園にやってきます！

1歳9ヶ月の時にはしかにより失明しながらも4歳でピアノを始め、これまで多くのCDをリリースし、全国各地の教会や学校で演奏し、祈りをこめ、ピアノで奏でる音色と、心にしみわたる歌声で、人々に神様の愛と希望を届けています。

CD『The Place of Life ~愛する方のもとに』、『虹のかかるとき』、『Special Treasure』など発売。

今年も『ずっとそばに』をリリースしたばかりです。

